

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

卵巣がんを契機に HBOC と診断された症例に対する乳がんサーベイランスの重要性 ～早期発見に向けた実践からの提言～

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年1月1日～2025年12月31日までに昭和医科大学病院婦人科で卵巣がんの治療を受け、遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）と診断された患者さんが対象です。

2. 研究目的・方法

本研究は、卵巣がんの診断をきっかけに HBOC と診断された方において、乳がん検診（サーベイランス）がどのように実施され、乳がんの早期発見につながっているかを明らかにすることを目的としています。診療録に記録されている検査結果や治療経過、遺伝学的検査結果、乳がんサーベイランスの内容を調査し、統計的に解析します。研究は患者さんに新たな検査や負担を求めることなく、既存の診療情報のみを用いて行います。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年12月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 基本情報：HBOC 診断時の年齢、家族歴（乳がん、卵巣がん）
- ・ 卵巣がん関連：診断時の年齢、FIGO ステージ、組織型、治療内容、PARP 阻害薬の使用状況、治療奏効状況
- ・ 遺伝学的検査：MyChoice®診断システムの結果、BRCAAnalysis®の結果
- ・ 乳がんサーベイランス：サーベイランスの実施の有無、実施期間、サーベイランス内容、乳がんの新規発症の有無、乳癌の病理診断、乳癌の治療内容

などを用います。個人が特定されないよう、名前や住所、生年月日などの情報は削除した上で使用します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学医学部産婦人科講座 長島稔

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部産婦人科学講座 氏名：長島稔

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8551